

生活支援体制整備事業の進捗状況

生活支援体制整備事業とは

厚生労働省が定める定義

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療、介護のサービス提供のみならず、地域住民に身近な存在である市町村が中心となって、NPO法人、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人、社会福祉協議会、地縁組織、介護サービス事業所、シルバー人材センター、老人クラブ、家政婦紹介所、商工会、民生委員等の生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図って行くことを目的とする事業。

府中市が考える事業の目的

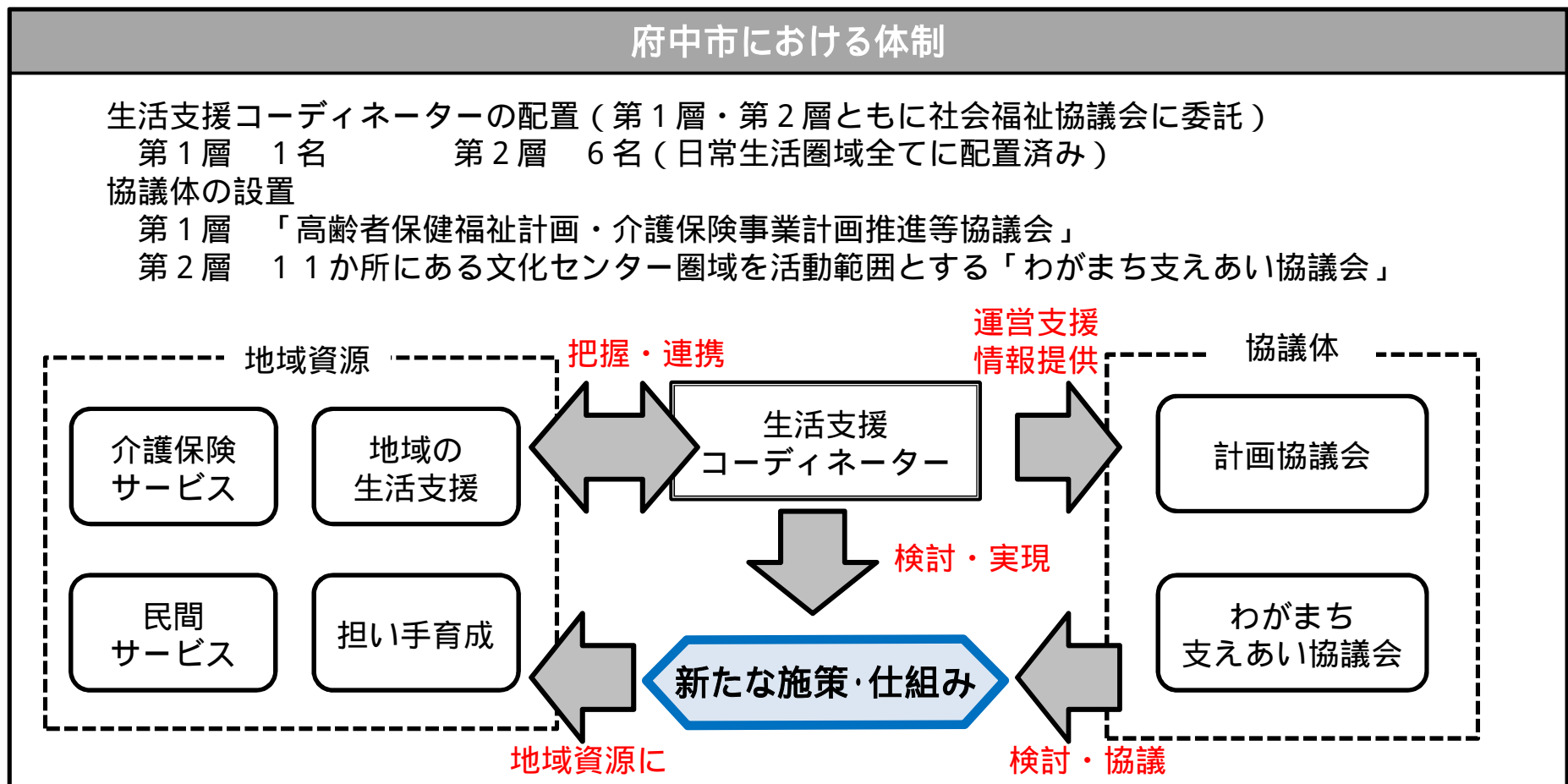
介護保険制度などの「共助」や行政による支援である「公助」では対象とならない、又は、必要とする支援が得られない高齢者の生活支援のニーズについて、地域における住民その他の組織等が連携し、相互の支え合い等によって高齢者が求める「ちょっとした困りごと」にも対応するための仕組みを構築する。

また、「自分の元気を地域の元気に」という考え方を基軸に、元気な高齢者が地域を支える担い手となることによって、「社会参加による介護予防」の効果を支え手が享受するだけでなく、住民相互の理解が深まることで、「自らが困ったときに支えてもらえる社会」の実現といった『地域の活力』にも寄与することが期待される。

府中市ではこの目的の実現に向けて事業を展開

府中市における具体的な体制

- 市全体を**第1層**、日常生活圏域を**第2層**として定義し、それぞれに、を配置及び設置
- 『生活支援コーディネーター』の配置
 - 多様な主体による取組の「資源開発」「ネットワーク構築」「ニーズと取組のマッチング」
 - 『協議体』の設置
 - 多様な関係主体間の定期的な情報共有及び連携・協働による取組を推進するための組織



現在の生活支援コーディネーターの配置状況

年度		H28	H29	H30	R1	計
配置 状況	第1層	1名				1名
	第2層	2名	1名	1名	2名	6名

現在の生活支援コーディネーターの主な取り組み

第2層の取り組み

『わがまち支えあい協議会』と活動体の運営・支援

②第1層の取り組み

地域支えあいの推進 地域活動の担い手となる人材の育成

介護予防推進事業との連携

第2層の取り組み

『わがまち支えあい協議会』と活動体の運営・支援

より身近な生活圏域で、地域住民や地域の様々な団体が地域の生活課題に気づき共有し、ともに解決に向けての取り組みをおこなっていくしくみ

地域住民や地域関係者等、多様な関係主体の参加

対等に意見を出し合い、多様な発想が生まれる

ネットワークの構築と地域の資源開発

H28年度 『押立・車返ささえあい協議会』 (OKS)

H30年度 『ささえあい四谷』

R 1年度 『住吉・分梅・南町ささえあい協議会』

R2年度 『中央ささえあいの会』

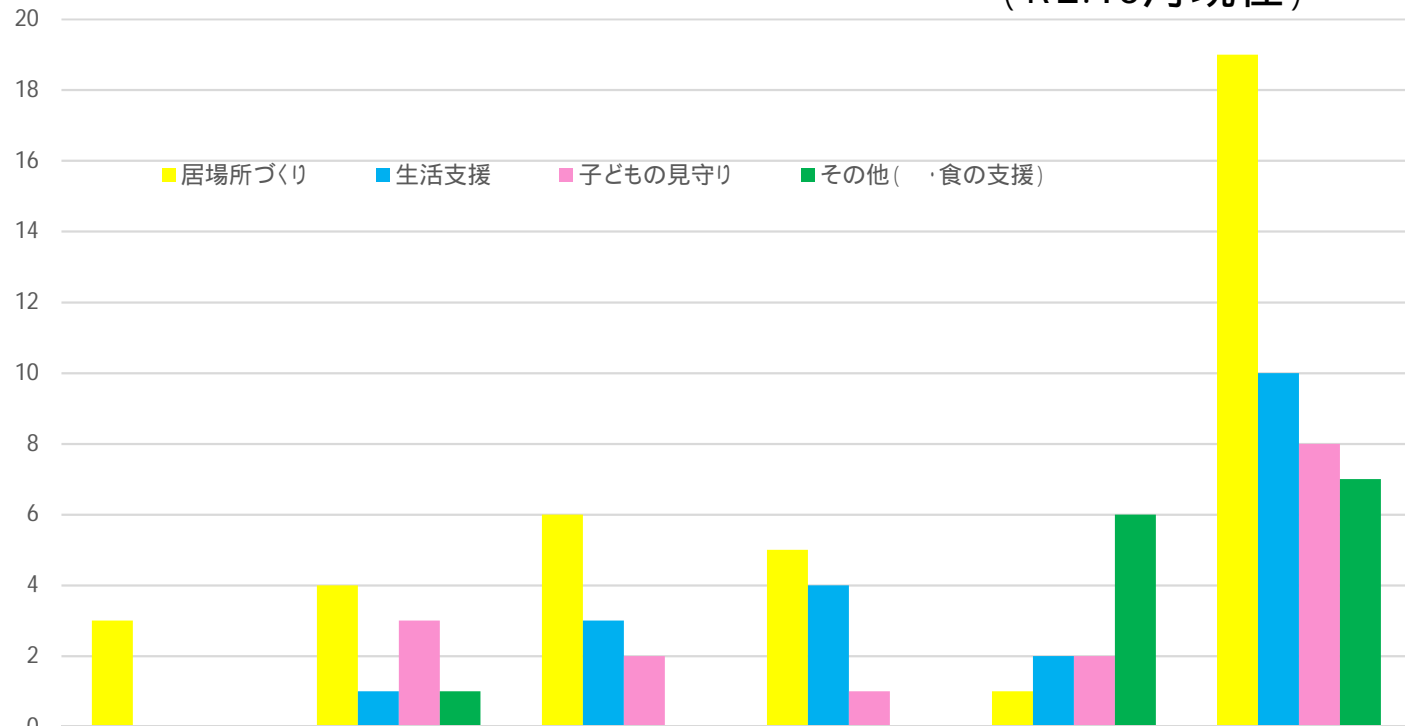
『わがまち支えあいの会～小柳・是政・清水が丘エリア～』

他6エリアについて、令和2年度内の立ち上げ予定



わがまち支えあい協議会 活動体の推移

(R2.10月現在)



	H28	H29	H30	R1	R2	計
居場所づくり	3	4	6	5	1	19
生活支援	0	1	3	4	2	10
子どもの見守り	0	3	2	1	2	8
その他(・食の支援)	0	1	0	0	6	7

サロン活動の支援

- ・ コロナ禍でのサロン活動状況についてアンケートの実施

対象：ふれあいいいきいきサロンマップ掲載団体（79団体）

回答数：47団体 活動再開または再開予定 18団体

活動休止 29団体

活動再開 内容の変更（少人数、2部制、屋内から屋外、時間短縮等
訪問、お便り配付 等）

活動休止 高齢者が多い、対策が分からない、以前と同じにできない
共通の思い **他のサロンはどのようにしているのか知りたい**



サロン交流会の開催

感染症対策、活動紹介、情報交換等



コロナ禍で始まった取り組み

- ▣ 感染症の影響で支援が必要な家庭への食品の配布
 - フードドライブ（食品寄付）
 - フードパントリー（食品無料配布）

配布希望者の生活に寄り添い、
必要に応じて専門機関へつなぐ
仕組みづくり

予約フォームの作成

訪問や来所など対面での聞き取りや情報提供



②第1層の取り組み 地域の支えあい推進『わがまちタウンミーティング』

目的 地域の支えあいを推進するための
普及啓発・学習・情報交換の機会
年2回開催

実施状況

第1回 『わがまちでつながろう！』

対象：わがまち支えあい活動者

内容：平成27年度からの取り組みの振り返り
これからの活動について想いを共有
コロナ禍での取り組みの可能性

第2回 令和3年3月開催予定



地域活動の担い手となる人材の育成 『地域なんでも相談員』

目的

身近な地域で、ちょっとした困りごとや心配事などの地域の情報を、専門職や「わがまち支えあい協議会」につなぎ、一緒に解決方法を考え地域の支えあいに取り組んでいく。

登録数 129名(令和2年12月現在)

相談員養成研修や連絡会の開催
相談員活動の取り組みについて
意欲の維持向上、相談員同士の
つながりづくり



介護予防推進事業との連携

介護予防推進事業における地域活動の必要性や
地域活動の紹介と相談支援

- ・ 自立支援ケア会議（サービスC）
- ・ 65歳限定体力測定会
- ・ フレイル予防講習会 等



直接地域の方へ伝えることができる



わがまち支えあい協議会や
活動体、ボランティア講座への参加へ



地域で元気に活躍できる 『自分の元気を地域の元気に』

これからの取り組みについて

- 『わがまち支えあい協議会』のPR
 広報紙やチラシの配布 対面での説明の機会創出
 SNSの活用 等
- 企業や事業所等への協力依頼と協働への働きかけ
- コロナ禍の新しい生活様式での地域活動継続支援
 と新たな取り組みへの創意工夫
 個々の地域支えあいへの関心を高め、支えあいの
 意識のアンテナを高く持っていただく
 地域での役割を見つけ、生き生きとした生活へ



3. 第3次地域福祉活動計画 「わがまち支えあい協議会」 活動状況

令和2年10月現在

(※) 紫色の囲みは「わがまち支えあい協議会」立上げ済み、オレンジ色の囲みは令和2年度立上げ

武蔵台

- みんなのひろば・北山町 (H29 ~)
- みんなのひろば・武蔵台 (H30 ~)
- ちょこっとお手伝い (生活支援)

中央ささえあいの会 (R2.4 発足)

- よるカフェ・つながり (H30 ~)
- ちょこっと支援 (H30 ~)

新町

- ゆうやけ新町 (H29 ~)
- 栄町金曜サロン (H29 ~)
- ふれあいサロンほどほど (H30 ~)
- 木曜サロン (H30 ~ リニューアルオープン)
- 新町子どもカレー食堂 (H30 ~)
- 新町子どもカレー食堂 (フードパントリー) (R2 ~)
- ちょこっとお手伝い (生活支援)

紅葉丘

- ゆる〜い生活支援ありすの手 (H30 ~)
- フードパントリー (R2 ~)
- フードドライブ (R2 ~)
- てばなす (H31 ~)
~子どもの発達に不安のある家族の交流会~
- 互ちそう会 (R1 ~)

西府

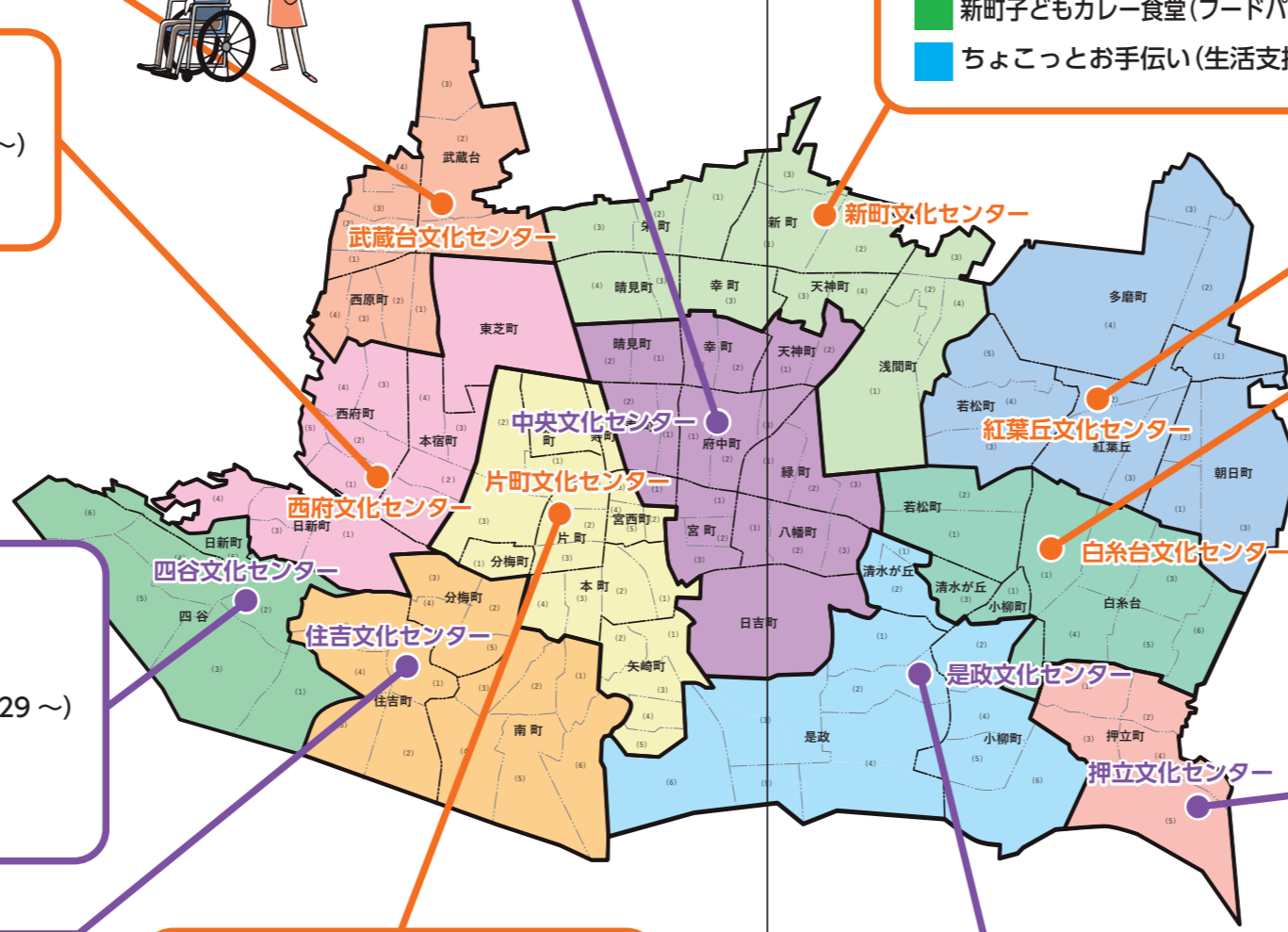
- わがまちサロンにしふらっと! (H29 ~)
- ちょこっとお手伝い (生活支援)

白糸台

- みんなのつどいしらいと (H28 ~)
- ちょっとしたお手伝い (生活支援)

ささえあい四谷 (H30.4 発足)

- 菜々のつどい (H28 ~)
- ゆうやけ四谷 (自治会館での見守り) (H29 ~)
- ゆうやけ四谷 (帰宅同行) (H30 ~)
- ゆうやけ日新 (帰宅同行) (R1 ~)



押立・車返ささえあい協議会 (OKS) (H28.4 発足)

- にこにこカフェ (H28 ~)
- ちょこっとお手伝い (H30 ~)
- 地域の寺子屋 (R1 ~)
- 男の料理教室 (R1 ~)
- あそぶすばこ (R2 ~)
- フードパントリー (R2 ~)
- フードドライブ (R2 ~)
- 南白小下校時の見守り (R2 ~)

住吉・分梅・南町ささえあい協議会 (H31.4 発足)

- だれでもふらっとサロン (H29 ~)
- おかえり広場住吉 (H30 ~)
- おかえり広場南町 (R2 ~)
- ちょこっとお手伝い (生活支援)

片町

- ささえ愛ぽかぽかサロン (R1 ~)
- ちょこっとお手伝い (生活支援)

わがまち支えあいの会 ~小柳・是政・清水が丘エリア~ (R2.6 発足)

- 小柳町支え愛の会 (H29 ~)
- あいさつし隊 (H29 ~)
- 八小登校時の見守り (H29 ~)
- ひがしふちゅう駅前子ども食堂 (H30 ~)
- ひがしふちゅう駅前子ども食堂 (フードパントリー) (R2 ~)

活動の色分け

- 居場所・交流
- ちょっとした生活支援
- 子どもの見守り
- その他